

生駒市商工観光ビジョン改定について

1. 目的

本市では、平成29年度に策定した『商工観光ビジョン（平成29年度下半期～令和4年度）』に基づき、「地域の資源と知恵を活かし、にぎわいと活力のあるまち」の実現に向け、商工業及び観光の振興に取り組んできた。5年を経て、本市を取り巻く環境が大きく変化する中、これまでの取組の検証と課題を踏まえ、市内事業者や就労者・消費者・生活者としての市民のニーズを把握し、令和5年度以降5年間の指針となるよう、『商工観光ビジョン』を改定するものである。

2. これまでの流れと計画期間

(年度)												
H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	
 現行ビジョン						 令和5年度改定ビジョン						
					<ul style="list-style-type: none"> ・基礎調査 ・事業者アンケート調査 ・市民アンケート調査 ・ヒアリング調査 ・骨子案作成 	<ul style="list-style-type: none"> ・追加調査/分析 ・懇話会 ・パブリックコメント ・議会報告 ・ビジョン成案化（アクションプラン含む） ・普及啓発業務 						

令和4年度、現行ビジョンの振り返り及び各種調査の結果をまとめた上で、骨子案を完成させた。

今年度は、上記骨子案に地域経済循環分析を加え、商工観光ビジョン懇話会の意見を反映し、パブリックコメントや議会に諮った上でこれを完成させる。さらに、完成したビジョンに掲げる理念を市民や事業者に浸透させ、この実現に向けて行動変容を促す取組を実施していくこととする。

3. 実施体制

